

クライアントも VPN も不要ということは、世界中にいるノキアの受講生にとって心配がなくなることを意味します

# NOKIA

## 従業員数

98,000

## 事業部門

NokiaEDU

## 任務

世界中の顧客、パートナー、従業員へリモートトレーニングを提供

## チャレンジ

NokiaEDU は、毎月何千人もの受講生にリモートトレーニングを実施するために、仮想デスクトップとノキアハードウェアへのリモートアクセスを提供する必要がありました。受講生はしばしば、リモートアクセスや VPN 用のクライアントをローカルデバイスにインストールすることができませんでした。

## 解決方法

NokiaEDU は、高セキュリティでゼロトラストのリモートデスクトップ・プラットフォームである Keeper Connection Manager を広く展開しました。Keeper Connection Manager はクライアントレスなので、受講生は標準的なブラウザとログイン認証情報だけでラボのリソースにリモートアクセスすることができました。

## 利点

エンドユーザーは、強力なパフォーマンスのデスクトップやハードウェアにアクセスするためのシンプルで安全な手段を手に入れました。さらに、このソフトウェアのオープンアーキテクチャにより、クレデンシャルの自動化や地理的冗長性のための追加システムを統合するのが簡単になりました。

230 億ドル規模のネットワークインフラと家電業界の巨大企業であるノキアは、顧客、パートナー、従業員に対して多くのトレーニングを実施しています。そのトレーニング組織である NokiaEDU は通常、毎月数百のトレーニングセッションを開催しており、各トレーニングセッションには、世界各地にいる平均 10 人の受講生が参加しています。

ほとんどの場合受講生はリモートのため、NokiaEDU はセッションにおいてリモートデスクトップを提供しています。つまり、管理者は毎月何千人もの受講生のために、一時的にリモートデスクトップへのアクセス情報を設定しなければならないのです。

受講生は、セキュリティ要件が厳しい電気通信事業者や公益事業者の社員が多くを占めます。その結果、エンドユーザーのデバイス上にクライアントが必要なりモートデスクトップシステムは、深刻な問題をもたらしました。なぜなら、彼らは自分のマシンへの管理者アクセス権を持っておらず、IT 部門の支援なしにクライアントを展開することができないからです。また、VPN システムも一般的にクライアントを必要とするため、受講生、クラウド上のデスクトップイメージ、オンプレミスのノキアハードウェア間の通信を保護するためには煩雑で複雑な方法であることが判明しました。

「以前のソリューションでは、受講生がクライアントをインストールできなかったり、Java が必要になることがあり、問題が発生していました」と、ノキアのトレーニングラボ運営・維持責任者の Bart Rousseau 氏は述べています。「クライアントレスで、受講生にとって使いやすいものが必要だったので。私たちは Keeper Connection Manager を見つけました。」

## よりシンプルで高性能なソリューション

NokiaEDU は、現在 Keeper Security の一部である Keeper Connection Manager を使用しています。Keeper Connection Manager は、ゼロトラストセキュリティと使いやすさを提供しながら、リモート接続を簡素化できるエージェントレスソリューションです。

エンドユーザーにとっては、Keeper Connection Manager を使用すれば、リモートラボのデスクトップへのアクセスがこれまでにないほどシンプルになります。NokiaEDU は生徒にアクセス資格と URL を提供します。受講生は標準的なブラウザでその URL にアクセスし、ログインするだけでよいのです。エンドユーザーはローカルデバイスに何もインストールする必要がなく、Keeper Connection Manager は SSL を使用して安全で暗号化された接続を作成します。

パフォーマンスは素晴らしいものでした。Keeper Connection Manager は、エンドユーザーに送信するすべてのアップデートを全体的にとらえ、グラフィックの内容を分析し、リアルタイムで最適化することができる洗練されたアルゴリズムを使用しています。

「Keeper Connection Manager を実装したとき、ユーザーから大きな反響がありました」とモバイルネットワーク・サービスラボのラボマネージャーである Krzysztof Nowak 氏は述べています。「実際のところ、特に私たちがやり方を変えていたということもあり、予想以上に優れたものでした。」

“

**Glyptodon [現 Keeper Connection Manager] を実装したとき、ユーザーから大きな反響がありました。実際のところ、特に私たちがやり方を変えていたということもあり、予想以上に優れたものでした。**

- ノキア社モバイルネットワーク・サービスラボのラボマネージャー、Krzysztof Nowak 氏

#### オープンアーキテクチャの様々な利点

Keeper Connection Manager のオープンアーキテクチャはまた NokiaEDU にとっての大きなメリットとなりました。コスト削減だけでなく、追加のシステムやアプリケーションをリモートデスクトップ・プラットフォームへと簡単に統合することができました。ノキアは、ヨーロッパ、アジア太平洋地域、アメリカ大陸の間で公開サーバーのクラスターを作成し、地理的冗長性と受講生のためのフェイルオーバーを提供することができました。

「API と SQL データベースの文書はかなり完璧で、すべてのスタンダードに基づいています」と Nowak 氏は述べています。「これは、地理的冗長性を実現する以上に、私たちにとって重要なことでした。例えば、データベースからコースのリストを自動的に取得し、Keeper Connection Manager でラボへのログイン認証情報を作成し、メールツールでユーザーに必要な情報を送信するスクリプトを作成しました。膨大な時間の節約になりますし、プロプライエタリシステムでも不可能ではないにしても、困難だったはずです。」

また、ノキアが自社の特殊なニーズに対応するために追加機能の開発を必要とした際にも、Keeper Connection Manager が実現してくれました。

Rousseau 氏は、「彼らの対応が迅速なので、私たちが必要とした機能の開発に全く時間がかかりませんでした」と述べています。「本当に私たちにとって完璧なりモートアクセス・ソリューションでした。」

“

Rousseau 氏は、「彼ら (Keeper Connection Manager) の対応が迅速なので、私たちが必要とした機能の開発に全く時間がかかりませんでした」と述べています。「本当に私たちにとって完璧なりモートアクセス・ソリューションでした。」

- ノキア社トレーニングラボ運営・維持責任者、Bart Rousseau 氏

**Keeper Connection Manager により組織が仮想サーバー、アプリケーション、デスクトップへの安全なアクセスを提供できる方法に関して興味がありますか? ご連絡ください。**

[sales@keepersecurity.com](mailto:sales@keepersecurity.com)

\* ケーススタディが書かれた当時の製品名である Glyptodon Enterprise への言及はすべて、現在の名称である Keeper Connection Manager に更新されました。